

中小企業あきた

MAY

5

2010



- 1 平成22年度 第1回理事会を開催！ 1
～本年度の活動方針案を審議～
「中央会活動ビジョン」を策定！ 2
- 2 地域商店街活性化法を活用した
商店街の取組事例 3
- 3 組合の研修会等の経費を助成します！ ... 5
～小企業者組合を対象に組合研究集会・モデル組合を募集！～

- 景況レポート3月分 6
- 日本列島組合探検隊 7
- 話題の広場
中央会事業より/新会員紹介 8
- インフォメーション 9
- 組合ティールーム 10

TOPICS 1

平成22年度 第1回理事会を開催！

～本年度の活動方針案を審議～



4月22日(木)、本会の平成22年度第1回理事会を秋田市のホテルメトロポリタン秋田において開催した。

開催に当たり米澤会長は、「県内の中小企業を取り巻く状況はまだまだ厳しい。会員組合との連携を深めて要望・課題を把握し、各組合、組合員企業の発展のために一生懸命頑張りたい。」と挨拶した。

平成22年度の基本方針・活動目標

引き続き、議案の審議が行われ、平成21年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案、平成22年度事業計画(案)及び収支予算(案)など通常総会への提出議案が審議され、各議案が原案どおり承認された。続いて、新たに策定した「中央会活動ビジョン」(内容については次ページで紹介)が報告され、承認された。

本年度は、基本方針として、会員組合への訪問活動を最重点活動として事業活動を推進していくほか、「中央会活動ビジョン」の実践を、本会の各種支援事業に活かし、基本理念である『強い組

合・強い企業づくり』を進めていく。また、首都圏で売れる商品の開発から販売促進までを支援する新規事業「首都圏攻略プロデュース事業」を目玉事業として位置づけるなど、積極的な支援を行うこととしており、次の四つの活動目標を柱に事業を展開することとしている。

平成22年度 活動目標

- 1 新規組合設立及び創業の推進
- 2 会員組合、組合員企業のニーズに即した事業の実践・強化
- 3 中央会活動ビジョンの実践と『強い組合・強い企業づくり』の推進
- 4 国、県等の中小企業施策の積極的な活用

平成22年度本会通常総会のご案内

- 日時 平成22年6月11日(金)
通常総会・表彰式 午後2時～
懇親パーティー 午後4時30分～
- 場所 秋田キャッスルホテル

本会機関誌は、今月で創刊600号となり、名称を「商工あきた」から「中小企業あきた」に変更しました！今後とも、よろしくお願い致します。

「中央会活動ビジョン」を策定！ ～「強い組合 強い企業づくり」を基本理念にスタート～

本会では、会員組合に頼られる中央会としてその使命を果すために、「中央会活動ビジョン」を策定しました。

本ビジョンの内容は、「基本理念」、「中期ビジョン」、「基本方針」で構成し、それぞれの方針に基づいてビジョンの実現に向けたアクションプランを定めております。また、ビジョンの計画期間は、平成 22 年度から平成 28 年度までの 7 年間としており、4 年後(平成 25 年度終了後)に中間総括を行うこととしています。

なお、本ビジョンの策定にあたっては、平成 20 年 11 月から作業を開始し、中央会活動ビジョン策定委員会(藤木啓二委員長他委員 11 名)を平成 22 年 2 月までに 4 回開催しました。その間、本会中堅職員・若手職員によるワーキンググループの意見を、管理職等からなるグループで吸い上げ・検討する作業部会を 18 回開催し、本ビジョンが完成しました。

今後は、このビジョンで示す理念と方針を本会の各種支援事業に反映させながら事業活動を展開していきます。

《中央会活動ビジョンの概要》

【基本理念】

『強い組合 強い企業づくり』

【中期ビジョン】

- 1 時代の変化・会員組合のニーズに即した事業の創造
- 2 コーディネート力を駆使した企業連携の強化
- 3 連携支援のプロとしての職員の資質向上と意識改革
- 4 組織を支える財政基盤の確立

【基本方針】

〈事業〉

- ①質の高い巡回の実施
- ②組合事業の立て直し
- ③補助事業の再構築
- ④会員組合役職員の意欲の喚起
- ⑤組合青年部の育成
- ⑥情報収集力・発信力の向上

〈組織〉

- ①組織体制の充実
- ②多様な組織化による会員数の増加
- ③中央会職員の資質向上と意識改革
- ④支所の活用による全県域への支援体制の充実
- ⑤中央会ネットワーク活用によるバックアップ強化
- ⑥広報活動の展開による中央会知名度のアップ

〈財政基盤の強化〉

- ①補助金の確保
- ②賦課金の確保
- ③経費の節減
- ④共済・収益事業の強化・拡充